

皆様 明けましておめでとうございませう。  
 平素、丹比地区振興会に深いご理解と絶大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。  
 「みんなを取り組もう、ふるさと創り」  
 今後も、一人ひとりが安心して安全に暮らせる環境づくりに、行政のご支援を得ながら活動をすすめてまいりたいと思っております。活動の効果がすぐに表れない、測ることができない息の長い取組ですが、地区のみらいに向かって「協働のまちづくり」をすすめるよう



石見銀山、史跡探訪と研修

はありませんか。  
 会員、皆様の一層のご協力を  
 お願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

**年頭のご挨拶**

丹比地区振興会  
 会長 堤中 昭

**丹比地区振興会**  
**だより**

発行 No. 2号  
 平成20年 1月20日  
 発行 編集委員会  
 丹比地区  
 (平成19年4月1日現在)  
 世帯 626世帯  
 人口 1,584人  
 (前年比 40人減)

**2月2日  
 まちづくり懇談会開**

見玉市長・市幹部職員の方と、  
 丹比を語りましょう

・とき 2月2日(土)  
 13:30~

・ところ 丹比生活センター

昨年の丹比地区振興会懇談会



文化ホールで開催した 書き初め大会

新年を迎え、最初の振興会活動として「書き初め大会」を、広い文化ホールを会場に吉田地区振興会と合同で開催。90名余りの子ども達が参加し、1・2年生は硬筆で、3年生以上は毛筆に挑戦。先生の指導を受けた後、思いっきり筆と格闘していました。

気持ちよく清書した後は、作品を展示して講評を受け、振興会や保護者の方に用意してもらったぜんざいを、参加者全員でいただきました。とんどには、たくさんの書き初めが舞い上がりそうです。

**平成18年度会計 決算報告**

振興会では、皆様から拠出いただいた振興会会費と、市の助成金や負担金の収入によって、様々な事業をしました。

**収入の部**

費目	収入額	詳細
会費	94,000	470戸×200円
補助金等	2,880,000	市補助金 1,060,000円、一斉清掃助成金 120,000円、コピー購入助成金 500,000円、宝くじ助成金 1,200,000円
負担金	58,000	先進地視察参加者負担金 29人×2,000円
寄付金	50,000	吉田町商工会(丹比支部)
雑収入	268,512	文化祭バザー売上金 255,810円、文化祭時義援金 12,388円、貯金利息 314円
繰越金	39,295	H17年度より繰越金
計	3,389,807	

**支出の部**

費目	支出額	詳細
事務費	108,506	事務局費 30,000円、通信費 42,852円、消耗品費 35,654円
研修費	147,904	まちづくり懇談会 8,859円、史跡探訪 10,395円、先進地視察 128,650円
会議費	21,732	総会・役員会・部会時お茶代
事業費	1,151,416	一斉清掃集落助成金 120,000円、友愛訪問 81,317円、猿掛出丸周辺整備 97,000円、広報誌発行 14,994円、グラウンドゴルフ大会 67,203円、文化祭 404,833円、一心まつり 44,852円、花いっぱい運動 3,882円、書初め大会 7,120円、植栽地管理 20,000円、芸能文化伝承 20,000円、第一支部 160,000円、第二支部 60,215円、第三支部 50,000円
雑費	1,874,350	文化祭時義援金赤十字へ 12,388円、敬老会事業補填金 2,047円、コピー購入 491,400円、テント購入 718,515円、ハッピー購入650,000円(テント・ハッピーは宝くじ事業) (敬老会は別途補助事業で、別会計)
計	3,303,908	H19へ繰越金 85,899円

これからも、皆様の会費を最大限有効活用すべく活動を推進いたしますので、今後ともご支援 よろしくお願ひいたします。

**平成19年度 事業計画**

- 6月 ・春季グラウンドゴルフ大会 チャンピオン大会予選兼ねる
- ・花いっぱい運動 「マリーゴールド」を公共施設と沿道に植栽
- 7月 ・一斉清掃 吉田町内の振興会活動として取り組んでいます
- ・一心祭り 振興会は「一心節踊り」「武者絵巻」、スタッフやバザーで参加
- 9月 ・敬老の日 75歳以上の333名に記念品とお祝い弁当を届ける
- ・ふるさと祭り 元丹比西小学校を会場に、交流イベント開催
- 10月 ・文化祭と敬老会式典 式典後、発表と展示による文化祭開催
- ・史跡探訪・先進地視察 世界遺産石見銀山の歴史と地域振興の研修
- 11月 ・花いっぱい運動 「葉ボタン」を公共施設と沿道に植栽
- 12月 ・高齢者友愛訪問 対象者に、手作り弁当を持って訪問交流
- 1月 ・書き初め大会 吉田地区振興会合同で、文化ホールを会場に開催
- 2月 ・丹比地区まちづくり懇談会 市長ほか幹部職員と丹比地区の振興について懇談

- 支部活動
- 第一支部 ・ふるさと祭り ・環境美化活動(植栽)
  - ・さるかけ桜公園、多治比鯉の里整備 他
  - 第二支部 ・さくら公園ライトアップ、電源設備確保 ・リサイクル事業 他
  - 第三支部 ・花いっぱい運動 ・資源ゴミ回収 ・子ども夏休みお楽しみ会 他
- 啓発・研究事業 ・広報誌発行 ・自主防災、地域防犯研究

**平成19年度予算 (単位 千円)**

収入の部 収入予定額 2,019千円  
 (本年度、宝くじ助成・コピー購入助成金無し 1,700減。特色事業 350増)

支出の部 支出予定額 2,019千円  
 (事務費 140、研修費 250、会議費 35、事業費 1,480、負担金 53、雑費 61)

### 花いっぱい運動

吉田町振興会連絡協議会で取り組んでいる「花いっぱい運動」。それぞれの地区にある公共施設に、地域の方や利用される皆様を気持ちよくお迎え出来るよう、春には「マリーゴールド」、秋には「葉ボタン」のプランターを設置しています。



マリーゴールドのプランターで飾られた運動公園

丹比地区振興会では、福祉環境部会、産業部会の部員が中心となって春と秋に60余りのプランターへの植えつけを行い、「吉田運動公園」「サツカー公園」「温水プール」を彩っています。



吉田運動公園の沿道に、葉ボタンが皆様をお出迎え

また、振興会各支部の取組として、元丹比西小学校付近や吉田運動公園から西に延びる道路のほとりには、マリーゴールドや葉ボタンを直接植栽して、沿線を花の道路として飾っています。この活動には、地元の子どもたちや保護者の方も参加して、気持ちよい汗をかきました。施設利用者のみならず、私たちの生活道や通学路として利用される道路に植えられた花たちは、毎日子どもたちの元気な姿を見守ってくれています。もう一つの環境美化として定着した7月の「一斉清掃」や11月の「クリーン作戦」に参加して感じ



「ホールインワン」楽しかったグラウンドゴルフ

### グラウンドゴルフ大会

6月3日丹比地区春季グラウンドゴルフ大会。今年は31チーム186人が参加され、あちこちで会話がはずみゲームを楽しみました。

成績は、それぞれ2ゲームの総合得点で争われ、後相合Aチームが優勝しました。また、上位8チームは、11月18日吉田町チャンピオン大会に出場しました。

### 敬老会と文化祭

今年度の敬老会は、対象者の方々がより出席しやすいように試みとして、式典とアトラクションを文化祭と同日に開催しました。

9月の敬老の日には、丹比地区在住の75歳以上の333名の方々に、お祝いの記念品とお弁当を、集落の振興会代議員さんが持参して、長寿のお祝いをしました。

敬老会式典は、10月14日9時30分から運動公園体育館において、対象者や来賓・関係



丹比地区敬老会式典

### 参加して楽しんで 一心祭り



紫のハッピーで踊る「一心節踊り」

ることは、道路付近に「ポイ捨て」が少なくなった気がします。日頃からきれいな道路には、「ポイ捨て」を防ぐ効果があると思います。振興会では、各家付近の道路を花で飾ったり、毎年忘れずに花を咲かせてくれる「スイセン」や「彼岸花」の球根を集めて、定植できる沿線道路に植栽を増やしていく「花咲く里づくり」を呼びかけています。「スイセン」の球根は、とてもよく分株します。家の回りの球根、少しづつでも振興会におわけいただければありがたいです。



華やかな舞台発表と作品展示された文化祭会場

者110名余りの参加で開催。会長が式辞をのべ、来賓からお祝いの挨拶を頂きました。また、出席された対象者の皆様に、紅白のお餅がふるまわれました。

式典終了後文化祭を開会し、華やかな舞踊や大正琴・詩吟・神楽などが舞台発表されました。恒例の餅まきには、客席にあふれんばかりの人で、大変好評でした。また、絵画や写真、手芸作品・竹細工、生け花、丹寿会の作品などを展示し、舞台発表と展示作品を鑑賞していただきました。福引きやサイクルバザー、ちよっとおしゃべりを楽しむ喫茶。屋外では、グラウンドゴルフや餅つき、懐かしい味のポン菓子実演や子どもビンゴゲーム・・・



たくさんの来場者でごったがえす会場。丹比は、生ビールと枝豆販売を担当

7月15日、台風で一日延びた一心祭りは、開始たくさんの方でにぎわいました。丹比地区振興会も「参加して楽しむお祭り」をモットーに、武者絵巻には今年も「丹比、小早川隆景隊」を編成。勇壮な入場とともに、かがり火の中絵巻が繰り広げられました。一心節踊りには、子どもたちを先頭に総勢50人余りが紫のハッピー姿で「ソーレソレ」と踊り、楽しい汗をかきました。振興会手作りのお祭りとして、準備から警備やバザー販売など、たくさんの方の参加で祭りを盛り上げていただき、最後は鮮やかに花火が上がりました。夏本番を迎えました。

### 世界遺産 石見銀山 探訪

お腹がすけば、うどんと炊きこみご飯を食べてと、多彩な会場に開始たくさんの方々に訪れていただき、笑い声のたえない楽しい一日でした。

今年度の「史跡探訪」と「先進地視察」は、世界遺産となった「石見銀山」探訪と、大森地区の史跡を活かしたまちづくりを併せて研修。10月27日参加者69名は、バス2台に分乗して一路銀山へ。研修施設で事前学習した後、大森の街並み散策や銀の採掘坑道を見学。鎚とノミだけで掘られた間歩を見ると、銀の採掘に命を削っていた人達の姿がしのばれました。銀山を後にして帰路、秋田隆幸先生の歴史講座を聴きながら、北広島町の毛利元就の次男「吉川元春館跡」を見学。広大な敷地は、巨石を積み上げた石垣に囲まれ、戦国武将毛利一族の、巨大な勢力に想いをはせました。